

様式第2号（第7条、第13条関係）

燕市チャレンジ・ファーマー支援事業 事業計画書（変更事業計画書）

1 申請事業の名称について（※事業内容を反映した事業名としてください）

--

2 申請区分等について

- 規模拡大支援（規模拡大チャレンジ事業）
- 複合営農支援（複合営農チャレンジ事業）
- 複合営農支援（特産品開発チャレンジ事業）
- 先進技術導入支援（先進技術導入チャレンジ事業）

※申請事業区分に印をつけてください。

3 申請枠〔補助率〕について

- 通常枠（補助率 規模拡大支援、先進技術導入支援 1/4、複合営農等支援 1/3）
- 若手枠（補助率 1/2）

※補助率区分に印をつけてください。ただし、若手枠については申請者が、申請時に50歳未満の場合のみ適用となります。
なお、若手枠での申請される場合は、申請者の年齢が確認できる書類等の写しをご提出ください。

4 既存の事業等について

[生産物や生産量、生産方法等を既存事業について具体的に記載してください。]

5 申請事業内容について（※必要に応じて位置図等も添付してください。）

課 題 等	[現状どのようなことが課題となっているか具体的に記載してください。]
事 業 内 容	1. [課題をどのような方法で改善するか具体的に記載してください。] 2. [どの程度の事業効果（作業の効率化等）が期待されるのか具体的に記載してください。]

	3. [期待される既存作業等（コスト、作業時間等）との比較表を記載してください。]
--	---

6 機械・設備の概要について（※機械・設備を導入する事業計画の場合のみ記載してください）

既存	[保有している既存の機械・設備の概要（スペック等）について記載してください。]
新規・入替	[新規・入替する機械・設備の概要（スペック等）について記載してください。]

7 農地集積状況について（※規模拡大チャレンジ事業のみ記載してください）

	種別	申請前年度	申請時	目標
集積 面積 (ha)	田			
	畑			
	樹園地			
	その他			
	合計			

※農地中間管理機構を通じての農地集積面積（単位：ha）のみ記載してください。

また、目標については申請前年度から翌々年度末にかけて、新たに農地中間管理機構を通じ農地集積を図る面積を記載してください。

8 先進技術について（※先進技術導入チャレンジ事業のみ記載してください）

技術ポイント	[先進的な技術ポイント等について記載してください。]
--------	----------------------------

※従来の農作業（農業機械）では難しかったことが対応できる等の導入技術（機械設備等）の優位性について具体的に記載してください。

9 事業費について

事業費（税込）	補助対象経費（税抜）
円	円

【事業費の収支内訳について】

○収入内訳 (単位:円)

区 分	予算額 (変更後予算額)
市補助金	
自己資金	
その他	
合 計	

○支出内訳(税込) (単位:円)

費 目	予算額 (変更後予算額)
合 計	

10 事業実施期間

事業着手（予定）日	年 月 日
事業完了（予定）日	年 月 日

※変更事業計画書の場合は、変更前の計画を上段に括弧書きし、変更後の計画を下段に記載してください。

11 その他

- ・申請者の年齢が確認できる書類等の写しを添付してください。
- ・設備導入事業は、2者以上からの見積書を添付してください。
また必要に応じ、設備カタログや写真等の資料を添付してください。